

	学校名	危険箇所	状況等	通学路合同点検後 対策案
1	流山小	流山3丁目378付近 あずまや商店前T字路	一時停止の停止線が消えている。	【道路管理課】一時停止の停止線は無し。代わりに交差点手前に「交差点注意」の路面表示をする。 【警察】南側交差点の「止まれ」の標識の角度を変えて見やすくする。
2	八木南小	流山古間木148-1付近 セブンイレブン流山古間木店からJAとうかつ八木支店に向かう道路	セブンイレブン流山古間木店前信号から約100mに渡り歩道がなく、道幅が狭く交通量も多いため、非常に危険。	【学校】指定通学路になっていないため、現状は、グリーンベルト表示はできない(道路管理課より)。 当該道路は、令和7年度以降に計画道路工事着工予定となっており、歩道整備予定(区画整理事務所より)。 計画道路完成までは、現状も使用している迂回路を通して登校。
3	八木北小	東初石3丁目137番地先 (常盤松中学校付近) 手押し信号	歩行者用信号ボタンを押すとすぐ自動車で赤色になり、おたかの森方面から走行してくる自動車が気付かず、停止しないことが多い。	【道路管理課】交差点手前のバス停あたりから減速ドットを表示する。交差点注意の路面表示をする。 【警察】信号機のLEDへの更新時期の確認。※見やすくなる 【学校】「車が確実に止まってから横断する」ことを指導する。
4		駒木台165番地先から 柏市西原7丁目3番地までの道路 (柏市立西原小学校付近)	二車線だが、路側帯がほとんど無く、歩行する児童と柏市立西原中学校へ自転車通学する生徒とが重なり車道側に溢れている。走行する自動車に接触しそうになる。	【道路管理課】交差点手前の停止線に強調線を引く。また、「児童注意」の路面表示をする。
5		駒木649-3付近 流山こまぎ安心館前の道路	グリーンベルト設置要望。	【道路管理課】グリーンベルトを表示する。また、外側線等その他路面標示の復旧を行う。
6	新川小	富士見台2丁目の5付近 小田急ハイツ1号棟前の 三叉路	見通しが悪く、自動車がスピードを出して通過する場所で、危険である。	【道路管理課】破損していたポール1本の復旧を行う。また、ドット線、外側線の復旧を行う。 【警察】横断歩道の復旧を行う。
7	江戸川台小	江戸川台東4-338-1付近 交差点	グリーンバスも通りますが、左右からの車と交通量が多く、見通しも悪い。	【警察】横断歩道引き直しを行う。
8	東深井小	流山市東深井879-2 付近から ベルク方面に向かう歩道	歩道狭く、車道に出てしまうことが多く大変危険である。ベルク方面からの登校、またベルク方面へ下校する児童が多いため児童にも指導はしているが、ガードレール等がないと安全が保てない状況。	【道路管理課】正門前のガードレールから横山医院先の木まで、茶色の横断防止柵を設置する。 (正門前のガードレールについては、昨年度大津の事故を受け東深井保育所からの要望で設置済み)
9		流山市東深井891付近 サワフォンテーヌ前十字路	信号機は設置されているが、学校側から進んでいくと右側からの車が全く見えず、大変危険である。また、車の停止線もだいぶ後ろにあるため、車からも児童が見えないため、カーブミラーが必要。江戸川台方面からは坂道になっており、車のスピードも出やすいので大変危険である。	【道路管理課】横断歩道を繋ぐように巻き込み線を引き、その内側にラバーポールを立てる。 (左折車が内側を通らないよう誘導する)
10		流山市東深井885-9 付近	学校前に横断歩道と信号があるもの中学生がよくここを渡って登下校するため、小学生も渡ってしまうことがある。せめて片側だけでも横断歩道をひいていただくと安全。登校時には車の通行量も多い。	【学校】児童に対し、横断歩道を渡るよう引き続き指導する。 【警察】新たな横断歩道の設置はできない。近くに安全な信号付の横断歩道があるので、そちらを渡るべき。
11	向小金小	向小金4-21-30~ 21-130付近 ①柏市立光ヶ丘小学校の 反対側にある路側帯 ②光ヶ丘小学校横コンビ ニエンスストア(Daily Store)前横断歩道	①自動車・自転車の往来が激しいが、路側帯が狭く大変危険である。(特にゴミ集積所は歩行者が車道に出る場合がある。) ②横断歩道横にバス停があるため、停車中のバスを抜かず車によって横断中の歩行者に衝突する恐れがある。	【道路管理課】バス停先停止線と横断歩道の間にイメージハンプ。 (柏市道のため、柏市と要協議。) ※表示前のお宅の了解を得る必要あり(学校)。
12	西初石小	大字上貝塚120付近 西栄寺から流山おたかの 森高校までの、コミュニ ティプラザ・おたかの 森スポーツフィールド 直前のカーブ付近	木が道路にうっそうと茂り、いつも薄暗い。また、両脇に木が乱雑に倒れ、雑草が生い茂っている。薄暗い上に路上駐車するスペースがあり、不審者が駐車しそうで不安である。	【道路管理課】 ・カーブ手前の電柱に、「通学路につきスピード落とせ」の電柱巻きを取り付ける。 【コミュニティ課への連絡事項】 ・街灯設置について(学校で再検討し、希望であれば、学校から直接、コミュニティ課へ連絡)

	学校名	危険箇所	状況等	通学路合同点検後 対策案
13	小山小	流山市おおたかの森東四丁目4番地付近 クリアヴィスタおおたかの森の前にある十字路	信号がなく、さかみちになっているため、自転車が猛スピードで走行している。 また、高架下先の道路への抜け道となっているため、右折左折の車がスピードを緩めず進入してくる。 また、十字路のすぐ先にバス停があるため、車両が急に止まったり、死角ができ、大変危険である。	【道路管理課】 ・抜け道の入り口の電柱に「この先住宅地につき通り抜け御遠慮ください」の電柱巻きを取り付ける。 ・歩道(両車道)に足あとマークを設置する。
14		流山市駒木376-1付近 セブンイレブンと保育園のある交差点	交通量が多く、宅地開発に伴い人の往来も多い。特に右折左折の車が勢いよく交差点に進入してくるため、歩道に突っ込んでくる危険がある。(実際に車両事故も起きている。)	【道路管理課】交差点の歩道(道路から離れたところ)に足あとマーク(両車道 計8箇所)を設置する。
15		流山市おおたかの森東二丁目5番地付近 小山小近くの高架下横断歩道からクリエイト交差点にかけて	クリエイトがある交差点から小山小学校方面にかけての道路上に表示されている注意喚起の文字が、消えて読めなくなっている。また、抜け道として車の往来が増え、特に児童の登校時間帯はスピードを出して走行する車が多く大変危険である。	【道路管理課】 ・路面表示の復旧をする。 ・カーブ手前に減速ドットマークを表示する。
16	長崎小	野々下5丁目982-3付近 中村文具店の坂を下がった先の駐車場の交差点付近	見通しが悪い。 車道と歩道の境目が分かりづらい。	【道路管理課】近隣住民様邸前の横断歩道1本目を消して、巻き込み線と繋げて表示。(歩行者のたまり場を確保) オレンジのポストコーンを1本設置。(※近隣住民様には現地で説明。了解を得ている。) 足あとマークを表示。(停止位置を明示)
17	流山北小	加1丁目14付近 文化会館隣接 ちびっ子クラブ(学童)付近	多くの児童が通行する際に車との接触の危険がある。	【道路管理課】歩行者専用道路内の交差点手前に足あとマークを設置する。
18	西深井小	西深井23-4付近 (東深井歩道橋脇 入口)	道幅が狭く大型車の通行が困難であるが、表示がわかりづらい。多くの児童が通行するが停車中の車両で視界が悪い。	【道路管理課】交差点手前の電柱(流山街道沿い)に「左折大型車通り抜けできません」の電柱巻きを取り付ける。
19	南流山小	大字木487付近 学校南門前道路	昨年度より使用を開始した新しい道路と門。通学路としての使用を開始しているが、南門前を安全に横断できるように道路にカラーリングと縁石の切り落としをお願いしたい。	【警察】交通量により、横断歩道は設置することができない。 【道路管理課】横断歩道の代わりに、南門前道路にカラー舗装(赤)をする。
20		大字木833-1地先 観音寺付近道路	木の地区の中心に作られた新しい道路。江戸川沿いに戸建てが立ち始め、児童も増えた。道路が広く交通量も増えたため、横断が危険。	【警察】コロナ収束後、交通量を再調査する。 【県事務所】計画あり。警察の調査に基づき、必要であれば、区画整理事務所で施工。 【学校】通学児童数を調査する。横断歩道の設置までは、引き続き、学校にて指導を行う。 確認・調査の結果を受けて、必要であれば、横断歩道の設置の検討を行う。
21	おおたかの森小学校	おおたかの森西2丁目13-1地先 中学校自転車置き場向かいビニールハウス前	センター駐車場からの車の出入りや、学童の送迎と車の往来が増加。また、自転車の往来も激しい。	【道路管理課】足あとマークを設置する。 【学校】学校から給食搬入業者、学童クラブ送迎保護者等への指導をする。
22		おおたかの森西2丁目1-2付近 ミニストップ東建側側交差点	歩道に子どもが溢れるため、車道に近い児童が押し出される。	【道路管理課】状況を確認し、可能であれば、交差点4か所に、車止めを設置する。
23		おおたかの森西2丁目13-1地先 おおたかの森小中学校前信号	自転車の往来が歩道、車道ともに激しい。児童が横断中にも駅へ向かう自転車が横断歩道を横切る。	【道路管理課】足あとマークを増やす。 【学校】道路近くで待たないように指導する。
24		おおたかの森西2丁目1-2付近 ミニストップ前交差点	生徒数、児童数が増加し、歩行者、自転車利用者が交錯し、交差点を渡る際危険が生じる。 自転車で走行できる道幅が狭く、危険を感じる。	現在、対応策がない状態。 【学校】通学時の指導をする。

学校名	危険箇所	状況等	通学路合同点検後 対策案
おおぐろの森 小学校	25 大畔バス停付近	メイン通りに繋がる大きな道路。将来、片側2車線道路(計4本)に繋がる道路であることから、車両の往来が増加する事が予測されるため、児童の横断箇所及び車両の右左折巻込み、突っ込み事故が考えられる。	【警察、道路管理課、学校施設課、学校】ポストコーンと横断歩道(警察)を設置する検討。令和2年8月~9月頃に、警察(本部)と学校施設課と道路管理課が立ち会う。 ※その後、バス停の移設に関し、後日、東武バスと協議(令和2年6月24日)を行い、改めて地権者と協議(令和2年7月)を行ったが、地権者から了承を得られなかった為、警察署(県警本部規制課)からは、現時点ではバス停の移設が困難であれば、横断歩道の設置はできないとの回答があった。代替案としては、道路の路面標示及びポストコーンを設置するとともに、開校後には学校にて見守りや安全指導を行うものとする。
	26 大畔バス停から学校に向かう道	上記1の角を曲り、おおぐろの森小学校に向かう直線道路。この直線道路の途中に会社の駐車場及び個人宅に向かう道路が隣接していることから、児童たちの巻込み事故等が考えられる。また、交通量は今現在ほとんどないが、抜け道として使用する車両等が増加すると思われる。歩道については、新設小児向かって右側に設置。 バス停通りから、おおぐろの森小に向かうTの字。ここで児童は横断する予定。交通量は今現在、地元の方が使用する程度。ただし、中学校ができるまでは工事車両の往来がある。	【警察、学校施設課】学校前の交差点に横断歩道を設置する。令和2年8月~9月頃に、警察(本部)と学校施設課が立ち会う。 【学校】開校後、通学指導をする。
	27 イチゴハウス横道	T字路から向かう直線道路。途中半分から道路幅が少し狭くなっており、路面標示が何もなく、個人宅は数件しか住んでいない状況。 今現在、個人宅が数件で、畑が広がっている。路面標示が何もない状況。	グリーンベルト及び外側線を標示済み。
	28 イチゴハウス横道から関商店第2駐車場までの道	新設道路として向かう道路。今現在、道路は建設中であり、形状はクランク道路ができる予定。 また、西側は森になっているため暗い印象、木は現在の状況を保持すること。みどりの課において管理している。深い崖になっているため危険。	【コミュニティ課】防犯カメラ設置予定。防犯灯は自治会、学校と設置を協議する。 【学校】開校後、通学指導をする。
	29 (仮称)大畔の森を曲がった先との交差点	向かう途中は両脇に駐車場が隣接している。少し緩やかなカーブになっている。	【警察】横断歩道を設置する方向で検討中。 【道路管理課】学校に向かって左側に、外側線とグリーンベルトを設置するよう検討中。なお、上記の横断歩道を設置できない場合は、安全対策について再協議する。
	30 稲荷神社手前のT字路先	メイン通りであり大きな道路。長い直線道路が続き、交通量はとても多い。	【道路管理課】ラバーポール、ガードレール、縁石などのうちいずれかの設置を検討する。令和3年4月開校前までに完成させておく必要がある。